



◎培養プロセスにおける凝集形成のメカニズム、抗体医薬品高品質化の細胞構築と培養
◎蛋白質凝集メカニズム、凝集体形成防止・製剤安定化に関する取り組み方、ストラテジー

バイオ医薬品で起こる蛋白質凝集メカニズム、凝集体形成防止・製剤安定化と培養プロセスでの凝集抑制・凝集体除去／高品質化の細胞構築



～どのような培地添加物で凝集抑制が可能なのか？～

日時	2019年8月23日(金) 10:30～16:20	会場	東京・港区浜松町 芝エクセレントビル B1F KCDホール
受講料	54,000円 ⇒S&T会員 51,300円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体50,000円+税4,000円 会員:本体47,500円+税3,800円)	資料・昼食付	

第1部 10:30～12:30 『蛋白質生産細胞の培養プロセスでの凝集抑制・凝集体除去と抗体医薬品高品質化の細胞構築／培養』

講師 徳島大学 社会産業理工学研究部 助教 理学博士 鬼塚 正義 氏

趣旨 抗体医薬品生産プロセスにおいて、生産培養、抗体精製、製剤化の各過程において凝集抗体が形成されることが報告されている。なかでも培養プロセスにおける凝集形成については、そのメカニズムも含めて基礎的な知見を含めた研究開発の実例が少ない。本講演では抗体生産CHO細胞の培養プロセスにおける凝集抗体の形成とその抑制法、さらに凝集を抑えるための細胞株構築などに関するアカデミア研究のシーズ技術開発を紹介する。

- プログラム
- | | |
|---|--|
| <p>1. はじめに</p> <ul style="list-style-type: none"> ●バイオプロセスにおける抗体凝集 ●細胞培養中の抗体凝集に関する研究報告例 <p>2. 細胞培養プロセスにおける凝集抗体形成機構</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ケミカルシャペロン添加による難発現性抗体の凝集抑制の試み ●抗体生産CHO細胞からの凝集抗体分泌とその構造的特徴 | <p>3. 抗体品質を向上させるCHO細胞株構築は可能か？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●細胞工学、培養工学の観点からの抗体品質向上アプローチ ●合理的細胞設計へ向けて <p>□質疑応答・名刺交換□</p> |
|---|--|

第2部 13:20～16:20 『バイオ医薬品で起こる蛋白質凝集メカニズム、凝集体形成防止・製剤安定化に関する取り組み方、ストラテジー』

講師 大阪大学 工学研究科 生命先端工学専攻 教授 兼任(自然科学研究機構生命創成探究センター 客員教授、(株)ユー・メディコ 取締役、岡崎統合バイオ 客員准教授 博士(薬学) 内山 進 氏

趣旨 近年、バイオ医薬品に含まれる蛋白質凝集体の免疫原性が懸念されており、凝集体の発生機構の理解と発生の抑制は重要な課題である。本講演では、バイオ医薬品の凝集体発生のメカニズムを解説し、ケーススタディを交えながら、製剤による安定化の方法と注意点について説明する。適宜、凝集体についてレギュレトリーサイエンスの観点からの動向についても述べる。

- プログラム
- | | |
|--|--|
| <p>1. バイオ医薬品の製剤に関連した基礎知識</p> <p>1-1 バイオ医薬品の構成</p> <p>2. バイオ医薬品に含まれる凝集体に関する基礎知識</p> <p>2-1 バイオ医薬品に含まれる凝集体研究の現状、免疫原性との関係</p> <p>2-2 凝集体の分類</p> <p>2-3 バイオ医薬品における凝集体関連情報</p> <p>3. タンパク質の安定性と凝集メカニズム</p> <p>3-1 タンパク質の安定性</p> <p>3-2 タンパク質の凝集メカニズム</p> <p>3-3 第2ピリアル係数、拡散係数の濃度依存性</p> | <p>4. タンパク質の安定性と溶媒組成、添加剤の効果</p> <p>4-1 タンパク質の安定性と塩</p> <p>4-2 タンパク質の安定性と糖類</p> <p>4-3 タンパク質の安定性と界面活性剤</p> <p>4-4 タンパク質の安定性とその他の添加剤</p> <p>5. タンパク質医薬の保管容器</p> <p>5-1 タンパク質容器における注意点</p> <p>5-2 具体的な容器</p> <p>□質疑応答・名刺交換□</p> |
|--|--|

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の27,000円)

※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 C190814(凝集メカニズム・制御)

会社名 団体名		
部署		
役職	〒	
ふりがな	住所	
氏名		
TEL	FAX	
E-mail	※申込みに関係する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。	

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

<p>今後のご案内</p> <p><input type="checkbox"/>E-mail希望・登録済み) S&T会員価格を <input type="checkbox"/>郵送希望・登録済み) 適用いたします。 <input type="checkbox"/>希望しない) (E-mailアドレス必須)</p>	
<p>お支払方法</p> <p><input type="checkbox"/>銀行振込(振込予定日 月 日)</p> <p><input type="checkbox"/>当日現金払い</p>	
<p>通信欄</p>	

●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。 また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。 お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。 銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。 振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。 詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日を除く)いたしまして、
・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。
・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催当日～2日前でのキャンセル: 欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

S&T サイエンス & テクノロジー
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
http://www.science-t.com